

2023年10月27日

報道関係者 各位

株式会社フジタ
代表取締役社長 奥村洋治

ISO 19650 に基づく BIM BSI Kitemark 認証を取得

大和ハウスグループの株式会社フジタ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：奥村洋治、以下フジタ）は、2023年8月4日に、BSI グループジャパン（本社：横浜市西区みなとみらい、代表取締役社長：漆原 将樹、以下 BSI ジャパン）から ISO 19650-1 および ISO 19650-2^{*1} に基づく「設計と建設のための BIM BSI Kitemark（カイトマーク）」の認証を取得しました。

ISO 19650 は、BIM を使用して建設された資産のライフサイクル全体にわたって情報管理を行うための国際規格です。BIM レベル 2^{*2} と同様の原則と高レベルの要件がすべて含まれており、今回の認証取得により、当社における BIM 導入の成熟度を示すことが可能となります。

BIM は、デジタルモデリングを使用して、初期設計から建設、保守、最終的に廃棄に至るまで、建設資産のライフサイクル全体にわたる情報管理の仕組みです。3次元モデルを含む共通データ環境において、建物所有者、管理者、建築家、施工者間での円滑な相互理解、効率的な情報共有を実現します。



10月11日に行われた認証授与式

右：BSI グループジャパン 代表取締役社長 漆原 将樹氏

左：フジタ取締役常務執行役員建築本部長 南口 聡

当社は元請受託組織^{*3}として、BIM を基軸とした DX を積極的に推進し、時代や環境の変化によりニーズが変わっても、お客さまが本当に必要とされる価値を、ご提案してまいります。

※1：ISO 19650 は BIM を含む、建築および土木工事に関する情報の統合およびデジタル化
ISO 19650-1:2018 は、BIM を使用した情報マネジメント：概念および原則
ISO 19650-2:2018 は、BIM を使用した情報マネジメント：資産のデリバリーフェーズ

※2：英国政府は 2016 年 4 月以降、建物やインフラストラクチャーを含む中央調達政府プロジェクト
に入札する建設サプライヤーに対して、BIM レベル 2 で作業することを要求しています。英国で
は BIM の成熟度によって、レベル 0 からレベル 3 まで設定されています。

※3：元請受託組織 発注者の要件を受託（請負）し協力会社などに発注する組織

【お問い合わせ先】

株式会社フジタ

広報室

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2

TEL 03-3402-1911